

「女性活躍・D&I 推進に向けた社会のマインドチェンジ促進事業」運營業務企画提案公募質問・回答一覧

番号	項目	質問内容	回答
1	仕様書4	事業目標として「取組みに着手(拡充)する県内企業を30社増やす」とありますが、達成の判断基準や指標はどのようになっているのでしょうか。	事業目標については、県の他事業において取組に着手する企業を把握します。 当事業は、企業の意識改革を促すことを目的としているため、受託業者において、事業目標に係るご報告をいただく必要はございません。
2	仕様書5(1)②ア	プロジェクトチーム会議開催が7回程度とありますが、企業への訪問取材(前後に打ち合わせやフィードバック等有り)や動画制作に関わる打ち合わせや制作確認等も、会議の回数に含ませることは可能でしょうか。 また、構成員となる若者の選定方法は、県と連携して県内の大学等を通じて募集とありますが、貴県ですでに想定している手法がありましたら、ご教示いただけますでしょうか。	構成員全体が参加する打ち合わせ(企業への訪問取材や動画制作等に関するもの)については、プロジェクトチーム会議の1つとして回数に含めていただいて問題ありません。(企業訪問自体は回数に含みません。) 構成員となる若者については、県から県内の大学に対して、候補者の紹介を依頼しています。ここで紹介いただいた若者が主な構成員となりますが、その他効果的な募集方法等があればご提案ください。
3	仕様書5(1)②イ	協力した者に県から謝礼として図書カードネットギフトを送付とありますが、この予算は事業費外という認識でよろしいでしょうか。	問題ありません。
4	仕様書5(2)②イ	調査対象者の経営者は何名程度を想定しておりますでしょうか。	仕様書5(2)②イに記載のとおり、100名程度を想定しています。
5	仕様書5(3)、(4)、(5)	制作した動画は、県のポータルサイトやyoutubelにて掲載や配信とありますが、すでに予定している配信の時期やタイミングはありますでしょうか。あるのであれば、ご教示をいただけますでしょうか。 (5)のアンコンシャスバイアスのポータルサイトへの掲載時期につきましても、予定している時期やタイミング等ありましたら、ご教示願います。	動画の掲載・配信については令和7年1月頃、アンコンシャスバイアスチェックリストの掲載については、令和6年12月頃を想定していますが、受託業者において可能な範囲でご提案ください。